令和８年９月 15 日

太子町議会議長　清　原　良　典　様

総務経済建設常任委員会
委員長　中　島　貞　次

所管事務調査報告書

本委員会の調査事件について、下記のとおり報告します。

記

１　調査事件名
（１）課題調査
「観光行政のあり方」
（２）その他
閉会中の所管事務調査の確認

２　調査年月日　令和８年９月２日（水）　午前 10 時　～　午後１時２分

３　調査等の経過及び意見
（１）課題調査
11 月視察予定の長泉町及び寒川町への質疑事項について、協議を行った。長泉町では、「地域資源を活用した観光振興及び交流人口拡大の取組について」をテーマに、①行政、ながいずみ観光交流協会、民間事業者の役割分担、②観光振興を進める上で重要視していること、③交流人口、関係人口の増加施策、④歴史・文化・自然資源を生かした施策、⑤観光行政の予算、⑥オンデマンド交通の活用、⑦太子町への提言について検討した。
寒川町では、「観光協会設立の経緯及び行政との役割分担について」をテーマに、①観光協会法人化の経緯やメリットデメリット等、②観光協会の予算、③観光振興評価、④寒川神社の観光戦略、⑤寒川神社以外の地域資源の掘り起こし、⑥通過型観光からの脱却、リピーター確保について協議検討した。
また、寒川町視察後に国鉄時代の線路跡を視察することとした。
（２）その他
・本会議最終日に請願が上程され、当委員会に付託予定であることを確認した。
・「観光行政のあり方」を閉会中の所管事務調査事件とし、議長に申し出ることを確認した。
・次回の委員会は 10 月８日（木）午前 10 時より開催し、課題調査等を行う予定。当局への課題調査・所管事務調査についての質問事項は、９月 18 日（金）正午までに事務局に提出することに決定した。